

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

令和4年12月27日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 坪井 七夫
経営サポートセンター コンサルティンググループ
グループリーダー 菅野 雅之
担当 西田 (電話) 03-3438-0236
(FAX) 03-3438-0371

2021年度(令和3年度)決算

特別養護老人ホーム(従来型・ユニット型)の経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2021年度(令和3年度)決算に基づく特別養護老人ホーム(従来型・ユニット型)の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiqa-tabid-1976/>

1. 調査の概要

■調査時点	毎年1回(決算データ)
■集計施設	特別養護老人ホーム 従来型(1,756拠点)、ユニット型(3,190拠点) ※併設短期入所を含む分析
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環

※経営分析参考指標(2021年度決算分)(有料)の頒布については、現在予約申込受付中です。

2. 2021年度決算の概要

- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は、従来型で1.4%と前年度より1.2ポイント低下し、ユニット型で4.8%と前年度より0.5ポイント低下した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は、従来型で12,406円と前年度より141円上昇、ユニット型で14,565円と前年度より112円上昇した。
- 利用率は、従来型で特養入所93.7%と前年度より0.5ポイント低下、ユニット型で特養入所93.8%と前年度より0.6ポイント低下した。
- サービス活動収益対人件費率は、従来型で65.9%と前年度より0.5ポイント上昇、ユニット型で63.1%と前年度より0.4ポイント上昇した。また、従事者1人当たり人件費は、従来型で4,468千円と前年度より65千円上昇、ユニット型で4,202千円と前年度より23千円上昇した。
- サービス活動収益対経費率は、従来型で28.3%と前年度より0.5ポイント上昇、ユニット型で24.7%と0.2ポイント上昇した。経費のうち、サービス活動収益対水道光熱費率は従来型で4.9%と0.5ポイント上昇、ユニット型で4.3%と0.4ポイント上昇した。
- 赤字施設(経常増減差額が0未満)の割合は、従来型で42.0%と前年度より6.8ポイント上昇、ユニット型で30.5%と前年度より1.5ポイント上昇した。

以上